

実施日：令和8年（2026年）6月10日

7月1日

研究テーマ：平和教育における“主体的・対話的で深い学び”の追究

【6月認定研究会】講演会『戦争体験絵本化プロジェクトの実践と評価ー平和教育における学びの可視化ー』

末吉洋文さん

(帝塚山大学)



末吉先生が大学の学生と取り組まれた、戦争体験談を絵本にする活動について講演いただきました。絵本を制作することで、証言者の言葉を聞くだけでなく、想像すること、表現すること、どう伝えたらいいのかを考えることにつながり、他者理解が育つ取り組みになったとお話がありました。

後半は末吉先生の講演を聴いて実践につないでいくために私たちにできることは？を考え、交流しました。児童生徒が学ぶ・聞くだけでなくそれを成果物として残せるのがあるのではないかと。曲や本などのエンタメで触れることや本のポップを作成するなど教員側のしつけや事前準備も大切だと学び、活動のヒントをたくさん交流することができました。

【7月認定研究会】

●『沖縄平和修学旅行取り組みについて』

藤井歩先生・田中千聖先生・圓句大和先生・好沢佑衣先生(第十四中学校)

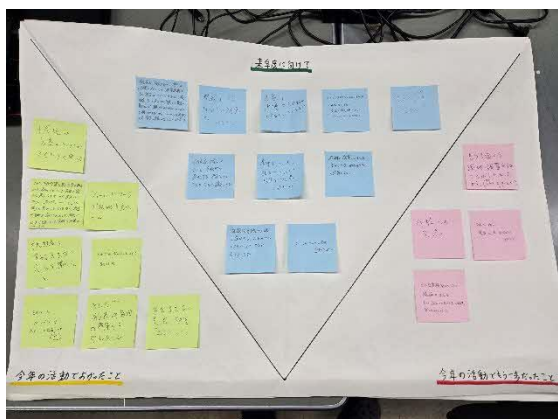
今年沖縄に修学旅行にいかれた第十四中学校の取り組みについて報告いただきました。生徒たちが主体となってそれぞれの役割を担い修学旅行に向けて取り組まれたこと、また沖縄で見て学んできたことを生徒たちの言葉からお話いただきました。



●講演会『豊中市と沖縄市を平和の視点で考える』深田健一さん(元豊中市立第二中学校)

後半は、深田健一さんに講演いただきました。深田さんが中学校で取り組まれていた平和学習についてお話しいただき、豊中市は基地の街であったこと、豊中市と沖縄とのつながりについて学びました。また、豊中市の戦争の歴史や豊中市の戦没者調査に取り組まれた結果を報告があり、調査結果からは、10代20代の若い人たちがたくさん犠牲になったことがわかりました。

研究会の達成目標：とよなか平和デジタルマップを活用した授業づくり



今後の活動

【8月の認定研究会】

7/28(火)フィールドワーク

「立命館大学国際平和ミュージアム」見学

8/3(月) 書面開催

【昨年度末に作成した一年間の活動のふりかえり】